



続けるために、変わり続ける。



「Sustainable Water Cloud®」（以下、「SWaC®」）は、水ingグループが強みとするオペレーション現場の実績やノウハウを基に自社で開発した情報プラットフォームです。データを一元管理し、情報の「見える化」及びデータ活用によって、業務効率化を促進します。



POINT 1 データの一元管理と情報の見える化

「SWaC」を活用することで、維持管理現場のデータを収集、可視化が可能です。複数の水インフラの運転維持管理データを一元管理し、情報の「見える化」及びデータ活用によって、業務効率化を促進します。

POINT 2 AI活用プラットフォーム

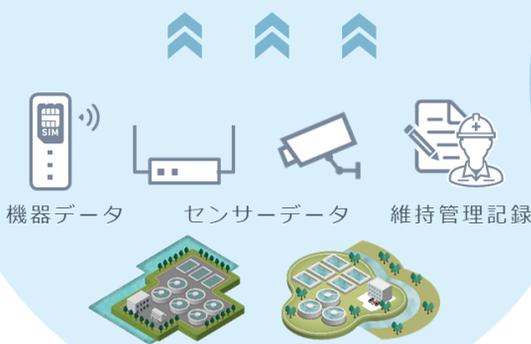
「SWaC」はAIが稼働するプラットフォームとして動作し、SaiIKやSaiCrewといった水ing製のAIシステムやAIモデル管理基盤SaiXへ、現場毎のデータを供給しています。これにより、現場技術者によるAIモデル開発を実現し、現場ごとに最適なモデルを生成できます。

POINT 3 ノウハウ・技術力を活用

「SWaC」は水ingグループの強みである、維持管理現場それぞれのノウハウや技術力を集約して最大限に活用するプラットフォームです。多数の現場をもつ強みを活かし、現場の声を素早く吸い上げて進化し続けることで、お客様が抱える様々な課題に寄り添い、解決に貢献します。

Sustainable Water Cloud

情報を収集・蓄積



蓄積された情報の閲覧&加工+活用



SWaCサービス提供モデル

Sustainable Water Cloud

Webアプリ機能群



水処理サービス



高品質な
運転維持管理



サービス

使用料

機能

ノウハウ

ノウハウ

水ing
設計技術者・研究者

サポート

水ing営業

機能開発
改善

水ing
情報技術者